

府中町ごみ処理基本計画[改定版] 進捗状況(令和5～7年度)

重点的取り組み

4つの基本方針		主担当	推進スケジュール			令和5年度実施中	令和6年度実施予定	令和7年度実施予定
基本施策			R5	R6	R7			
取り組み方針								
基本方針1：排出抑制の推進（P69）								
「ごみを増やさない」（P69）								
取組番号1：	リデュース（排出抑制）の推進	環境課	実施	継続実施		不必要なプラスチックの使用削減に関する広報の取り組み	広報ふちゅうの「正しいごみ出しにご協力を」での掲載、HP、メール配信アプリなどによる周知	近隣市町の動向及び組成調査等の結果から、より効果的な周知啓発方法を検討・実施
取組番号2：	リユース（再使用）の推進【新規】	環境課	実施	継続実施		交換掲示板等を運営するネット型リユース事業者との連携協定を締結し、広報ふちゅう及びHPでの周知	広報ふちゅうの「正しいごみ出しにご協力を」での掲載、メール配信アプリなどによる周知	交換掲示板等のアクセス数等から効果測定をし、周知方法や新たな仕組みの導入を検討・実施
「家庭系ごみの減量」（P70）								
取組番号3：	家庭系ごみ減量に向けた意識の向上	環境課	実施	継続実施		組成調査結果のHP公開及び広域都市圏アプリ等による周知啓発	周知啓発の継続及び出前講座の実施	近隣市町の動向及び組成調査等の結果から、より効果的な周知啓発方法を検討・実施
取組番号4：	生ごみ減量化の推進	環境課	実施	継続実施		「てまえどり」や「食べきり」などの家庭等における食品ロス削減について広報等による周知啓発	周知啓発の継続及び出前講座の実施	近隣市町の動向及び組成調査等の結果から、より効果的な周知啓発方法を検討・実施
「事業系ごみの減量」（P71）								
取組番号5：	事業系ごみ適正排出の啓発、指導	環境センター	検討	実施	継続実施	事業系ごみの排出結果及び安芸クリーンセンターでの抜き打ち検査結果から、排出事業者への啓発指導の方法を検討	町による不適正排出事業者への啓発指導を試験的に実施	近隣市町の動向及び組成調査等の結果から、より効果的な啓発指導方法を検討・実施
取組番号6：	事業者との連携によるごみ減量の推進	環境センター	検討	実施	継続実施	事業系ごみの排出結果及び安芸クリーンセンターでの抜き打ち検査結果から、排出事業者への周知啓発方法を検討	周知啓発素材を排出事業者へ提供し、事業者と連携して食品ロスの削減及びごみ減量を周知啓発	近隣市町の動向及び組成調査等の結果から、より効果的な周知啓発方法を検討・実施
基本方針2：資源化の推進（P73）								
「資源化に向けた意識の向上」（P73）								
取組番号7：	3Rに関する啓発、環境学習の推進	環境センター	調査研究	実施		学校における資源化（紙パック）の働きかけ及び家庭や事業所で取り組みやすい周知方法の調査研究（出前講座、動画、SNS活用など）	住民、企業の取組事例紹介による情報の共有（横展開）	家庭や事業所で取り組みやすい周知（出前講座、動画、SNS活用）の実施
取組番号8：	普通ごみに混入している雑がみ等資源物の適正分別	環境センター	実施			雑がみ関連ホームページの更新等による周知啓発及び雑がみ保管・排出用袋（家庭・事業）の調査研究	雑がみ浸透のための出前講座の開催及び資源化物処理残渣の調査等（環境センター内不適物の実態調査）	雑がみ出前講座の開催及び雑がみ保管・排出用袋の調査研究、資源化物処理残渣の調査を踏まえた啓発
取組番号9：	集団回収の推進	環境課	調査研究	検討		県内市町の支援策の調査研究	集団回収の実績公表及び未実施団体への働きかけ（手引き、業者紹介）の検討	調査研究及び検討内容の実施可否の決定
「事業者と連携した資源化の促進」（P74）								
取組番号10：	事業者と連携した資源回収拠点の普及	環境課	調査・検討			公共施設への資源回収拠点設置の検討	店頭回収の事例調査、事業者意向確認	調査研究及び検討内容の実施可否の決定並びに資源回収拠点設置店の紹介方法の見直し（双方にメリットが感じられる方法）
「新たな分別品目の拡充」（P75）								
取組番号11：	プラスチック類資源化の推進	共同	調査・検討			プラスチック資源化法を踏まえた課題整理（注）	プラスチックリサイクル分野の動向を注視しつつ次期広域ごみ処理施設の検討と並行して調査・検討	事業化の可否決定（方向性の決定）
取組番号12：	紙おむつの資源化の推進	環境センター	調査研究			調査研究の継続（家庭系・事業系）	調査研究の継続（家庭系・事業系）	事業化の可否決定
取組番号13：	生ごみ資源化の推進	環境センター	調査研究			先進事例、資源化技術の調査研究及び家庭、事業所で取り組みやすい周知（動画、SNS活用）の検討	先進事例、資源化技術の調査研究及び家庭での資源化法（簡易コンポスト）の調査研究	事業化の可否決定
取組番号14：	剪定枝資源化の推進	環境センター	調査研究			県内事例（広島市、東広島市）、資源化技術の調査研究	県内事例（広島市、東広島市）、資源化技術の調査研究	事業化の可否決定

取組番号11:注)プラ資源化法の課題 ①事業者、需要の確保、②住民負担の増加(分別増)、③施設確保・整備費用、④整備交付金(要件:プラ分別収集、再商品化)

府中町ごみ処理基本計画[改定版] 進捗状況(令和5～7年度)

重点的取り組み : 重点的取り組み

4つの基本方針		主 担 当	推 進 ス ケ ジ ュ ー ル			令和5年度実施中	令和6年度実施予定	令和7年度実施予定
基本施策			R5	R6	R7			
取り組み方針								
基本方針3:適正な処理・処分の推進（P77）								
「分別の適正化」（P77）								
取組番号15:	適正分別・適正排出に向けた広報、啓発	環境センター	検討	実施		転入者へのふちゅうポータル周知方法の検討(各アプリまとめチラシの庁内働きかけ)及び組成調査結果公表方法の見直し	適正分別等必要性の訴えかけ(ごみ処理経費の公表の検討、出前講座の開催(取組番号8の再掲)	継続実施及び取組結果を踏まえた効果検証
取組番号16:	事業系ごみ適正処理の啓発、指導	環境センター	調査研究	実施		(取組番号6関連)許可業者の実績報告等の分析及び他の事例を踏まえた啓発指導方法の調査研究	許可業者を通じた指導及び排出事業者への立ち入り調査(多量排出元を中心)の試験的实施	許可業者を通じた指導及び排出事業者への立ち入り調査の実施
「処理体制、処理施設の整備」（P78）								
取組番号17:	安全で効率的な収集運搬体制の整備	環境センター	調査研究			ごみステーション管理の負担軽減策、休日自己搬入受付の検討及び機会を捉えた町内会加入の斡旋	ごみステーション管理のあり方を調査研究	プラスチック資源化の検討結果に伴う収集体制の検討
取組番号18:	ふれあい収集の推進	環境センター	実施	検討		ふれあい収集の開始(令和5年7月)	高齢・障害者以外への拡充の検討(急な怪我や一人暮らしの出産前後の人など)	利用者増加を見据えた支援手段拡充の検討(町内会、ボランティア等の支援者助成、排出時間や分別ルールの特例緩和)
取組番号19:	新たな中間処理体制の構築	環境課	調査・検討			安芸地区衛生施設管理組合、4町と連携した次期処理施設の検討	安芸地区衛生施設管理組合、4町と連携した次期処理施設の検討	安芸地区衛生施設管理組合、4町と連携した次期処理施設の検討
取組番号20:	新たな最終処分場の整備に向けた調整	環境課	検討			4町と連携した次期施設の調整	4町と連携した次期施設の調整	4町と連携した次期施設の調整
「不法投棄対策、資源物持ち去り対策」（P80）								
取組番号21:	不法投棄対策、監視体制の強化	共同	実施	調査研究		監視カメラの設置・運用及び近隣市町との連携の検討	ごみステーションへ排出される廃棄物へのシール貼付など具体策の調査研究	継続実施及び取組結果を踏まえた効果検証
取組番号22:	資源物持ち去り対策、監視体制の強化【新規】	共同	実施	調査研究		監視カメラの設置・運用、パトロールの実施、警察との連携	夜間排出の規制、買取業者(古紙、金属類)への働きかけなど具体策の調査	継続実施及び取組結果を踏まえた効果検証
「適正処理・処分に必要な事項」（P81）								
取組番号23:	家庭系ごみ有料化を含めたごみ処理手数料の適正なあり方の調査研究	環境課	調査研究			ごみ処理手数料全体の適正なあり方を調査研究(有料化による効果と課題整理)	ごみ処理手数料全体の適正なあり方を調査研究(有料化による効果と課題整理)	ごみ処理手数料全体の適正なあり方を調査研究(有料化による効果と課題整理)
取組番号24:	特別管理一般廃棄物の適正処理	環境センター	調査研究		実施	適正排出促進のためのわかりやすい周知の調査研究	適正排出促進のためのわかりやすい周知の調査研究	具体的周知の実施
取組番号25:	適正処理困難物の適正処理	環境センター	調査研究		実施	適正排出促進のためのわかりやすい周知の調査研究	適正排出促進のためのわかりやすい周知の調査研究	具体的周知の実施
取組番号26:	災害廃棄物対策	共同	実施			広島県主催の訓練等への参加	初動マニュアルを活用した訓練の実施(「勝手仮置場」を生まない運用)	災害廃棄物処理計画、初動マニュアルの公表
基本方針4:地域協働による環境づくりの推進（P83）								
「協働による取り組みの推進」（P83）								
取組番号27:	協働による啓発、環境学習の推進	環境課	継続実施			町内の小学生を対象に、3Rをテーマとした出前講座の実施及び環境ポータルサイトを作成	出前講座を継続実施し、環境衛生施設への見学ツアーを企画・実施	審議会等の意見を踏まえた環境学習の機会増加
取組番号28:	住民団体、事業者との連携強化	環境課	継続実施			「緑の仲間フェスタ」、町内事業者の施設見学会の実施及びGSHIPへの参加	「緑の仲間フェスタ」及び町内事業者の施設見学会を継続して実施	「緑の仲間フェスタ」及び町内事業者の施設見学会を継続して実施し、加えて町主催の環境講演会を開催
「計画の進行管理」（P84）								
取組番号29:	計画推進体制の強化【新規】	環境課	実施			ごみ処理基本計画推進スケジュール及び年次報告書の作成等に係り、密に打ち合わせを実施し、役割分担及び情報共有	ごみ処理基本計画推進スケジュールの進捗状況を踏まえ、効率的な進捗に資する役割分担を検討・実施	ごみ処理基本計画推進スケジュールの進捗状況を踏まえ、効率的な進捗に資する役割分担を検討・実施
取組番号30:	協働で行う計画の進行管理	環境課	継続実施			審議会で取り組み内容の進捗状況を報告し、今後の施策を検討	審議会の内容をホームページに掲載し、住民への意見募集	住民意見を踏まえた取り組み内容を審議会で審議し、施策に反映